

おひさま

2019. 11
Vol. 6

北茨城市民病院・北茨城市民病院附属家庭医療センター・訪問看護ステーション



第5回 地域連携サロンの様子

てらだ かずひろ

歯科口腔外科 寺田 和浩

本年度より北茨城市民病院に勤務させていただいております歯科口腔外科の寺田和浩と申します。

市民病院には、2017年4月から8月まで勤務させていただいき、その後は筑波大学附属病院で勤務して参りました。今回再び北茨城市民の健康に貢献できる機会をいただき大変光栄に思います。微力ですが皆様のお役に立てるよう努力して参りますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



お知らせ クリスマスコンサートを開催します

令和元年12月20日(金)17:00～、北茨城市民病院 1階ホスピタルモールにてクリスマスコンサートを開催します。

小学生による合唱やクリスマスにちなんだ曲の演奏が行われる予定です。

どなたでもご参加いただけますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。

(入場無料・予約不要)



- 医師紹介(歯科口腔外科 寺田 和浩)・・・①
- お知らせ:クリスマスコンサートを開催します・・・①
- ★開催報告:地域連携サロン・・・②
- 医師紹介
(内科 宮本卓、内科 山本翔太郎)・・・②

- 北茨城市消防本部便り・・・③
- 看護部新人研修・・・③
- 連携医療機関のご紹介
「北茨城クリニック」・・・④
- 部署紹介:薬務室・・・④

目次

第5回 北茨城市民病院 地域連携サロンを開催しました

令和元年10月30日(水)に、北茨城市民病院4階大会議室において第5回 北茨城市民病院 地域連携サロンを開催いたしました。

県北医療センター 高萩協同病院の近藤院長はじめ、北茨城市・高萩市・いわき市の各医療機関、市内の調剤薬局・施設から関係者の皆様55名にご参加いただきました。

当院の外科の現状(玉村淳医師)・訪問看護ステーションの現状(小松千秋副看護師長)・救急の現状(植草義史病院長)についての講演があり、質疑応答も活発に行われました。

また、参加者同士で今後の連携などについての意見交換も行われました。



サロンにご参加いただいた地域の皆様からの貴重なご意見を活かし、より一層地域医療に貢献できるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(地域医療連携相談室)

医 師 紹 介

みやもと たく
内科 宮本 卓 医師

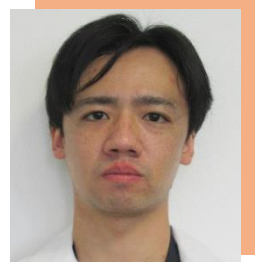


令和元年10月から北茨城市民病院内科に配属になりました宮本卓と申します。

これまで、筑波大学附属病院、水戸協同病院、筑波メディカルセンター病院などで勤務し、総合診療科、内科診療に携わってきました。

予防医療や地域医療の観点から北茨城市の皆様の健康増進に貢献できるように努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

やまもと しょうたろう
内科 山本 翔太郎 医師



令和元年10月から赴任しました山本翔太郎と申します。

出身は取手市で、海を一望できるこの地で勤務できることを大変嬉しく思っております。

皆様の健康のため、お力になれるよう精進して参りますので、よろしくお願い致します。

● 北茨城市消防本部 便り ● BLS（一次救命処置）講習を開催しました

令和元年7月13日（土）に、北茨城市民病院において、県北地域の医療従事者・救急隊員を対象にAHA（アメリカ心臓協会）公認「BLSプロバイダコース」が開催されました。

BLS（一次救命処置）とは、急に倒れた人に対して、その場に居合わせた人が行う応急手当のことです。受講者は、胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの操作方法などについて学び、実際の現場を想定した訓練を行いました。

消防本部では、このような講習等に職員を派遣して、技術向上と地域の救命率向上に努めています。



AEDの操作も行いました

真剣な表情で胸骨圧迫を行う参加者



新人看護研修 新採用看護師の研修を行っています！！



4月に新採用者を迎えてから、早くも8か月が過ぎました。入職時の新人看護研修では、安全、感染、接遇、倫理に関する研修、さらに院内多職種への理解を深めることを目的に、検査室、薬務室、放射線室、栄養給食室、リハビリ室、地域医療連携相談室の先輩職員から学ぶ時間も設けました。また、認定看護師による実技演習を交えた褥瘡、BLS研修も行い、参加した職員からは「新しい知識を習得できました。」「専門的な知識を学べてよかったです。」という声が聞かれました。

配属先で安心して看護技術の習得ができるよう、採血、点滴、酸素吸入、吸引のサポート研修も行っています。参加者全員が早く正確な看護技術を習得できるようになりたいとの意気込みで、楽しく、また少し緊張しながら研修を行いました。

3ヶ月、6ヶ月のフォローアップ研修も終え、1人1人がそれぞれの配属先で日々成長しながら頑張っています。今後も、看護部教育委員会は大切な若き人材の教育・育成に力を入れて取り組んでまいります。



連携医療機関のご紹介

社団医療法人至誠会 北茨城クリニック

院長 大桶 博美 先生



私は北茨城クリニックに赴任して28年目になります。外科学会専門医、大腸肛門病専門医を取得しており、主に消化器疾患の患者様が多く、胃内視鏡、大腸内視鏡、超音波、CT等の検査にて消化器以外の肺、甲状腺、乳腺、婦人科、泌尿器の悪性疾患の患者様も多く、外科的治療が必要な時や、急変時には、北茨城市民病院や各々専門の施設に紹介をしております。

私ども近隣の医療機関にとってなくてはならない中核病院であり、安心して診療ができるのも北茨城市民病院の存在があるからで、日頃より大変感謝しております。今後ともよろしく願いいたします。



- 診療科目 内科:循環器内科・消化器内科
外科:消化器外科・肛門外科
- 診療時間 月・火・木・金9:00-12:00 /14:00-18:00
水9:00-12:00
土9:00-10:30
日曜・祝日休診
- 住所 〒319-1702
茨城県北茨城市大津町1-4-8
- 電話 0293-46-5101
- F A X 0293-46-4279

部署紹介:薬務室

医薬分業という言葉をご存知ですか？医師は診察を、薬剤師は調剤・薬歴管理・服薬指導を行う制度です。そのルーツは12世紀神聖ローマ帝国まで遡ります。わが国では明治7年に西洋医学の影響を受けて医制を公布、その後、薬事法の改正で昭和31年に医薬分業法として公布され現代に至ります。

病院薬剤師は主に入院患者の薬歴管理、服薬指導を行い、看護師や検査技師などとチーム医療に参加しています。具体的には薬物療法の確認、感染症・抗癌剤や床ずれのチェックなどです。

当院では薬学生の病院実習はもちろん、初夏から初秋には地域の中学生の職場体験も実施しています。病院薬剤師に興味を持ってくださったら望外の喜びです。



- 発行 北茨城市民病院
〒319-1711
茨城県北茨城市関南町関本下1050番地
TEL 0293-46-1121 FAX 0293-46-6526
URL <http://kitaibaraki.info/>
- 発行人 事業管理者 田淵崇文
- 編集 北茨城市民病院広報委員会

病院からのお知らせ

勤務医募集

◆募集科:整形外科、産婦人科、脳神経外科、循環器内科、内科(一般、消化器、代謝内分泌、呼吸器)、外科(一般、消化器)、眼科

◆応募資格:医師免許を有する方
(学会認定医または専門医が望ましい)

※詳しくは下記までご連絡ください。

お問合せ:経営企画課

E-mail: hp-keieikikaku@city.kitaibaraki.lg.jp

